

下呂市馬瀬商工会だより

令和4年7月号外

<https://www.gifushoko.or.jp/geroshimaze>

発行：下呂市馬瀬商工会

下呂市馬瀬名丸 406 TEL : 0576-47-2244

不安定なお天気が続きますが、皆さんお変わりありませんか？

今回は、下呂市馬瀬商工会会員の皆様へ森本会長から、メッセージをいただきましたので、掲載させていただきます。

“持続可能な 地域づくりを”



5月16日、第47回通常総会を無事終えました。

議案のご承認、ありがとうございました。特に、昨今のコロナ禍・物価高騰などの異常事態に、商工会費の改正につきましては、ご理解を頂きましたことに感謝申し上げます。

馬瀬商工会が、発足から47年（昭和51年4月7日発足）を迎えるました。馬瀬村時代に、商工業を営んでいた諸先輩のご尽力のお陰で、今日の馬瀬商工会が在ること、馬瀬地域の発展に寄与していることに、改めて感謝いたします。

平成の大合併により、ほとんどの商工会が合併し、馬瀬商工会は、県内で一番小さな商工会となりました。

しかし、商工会加入率は、県内No.1です。5月には県連商工会長から商工会加入推進運動表彰も頂きました。今年度もすでに3件の新規入会がありました。

旧馬瀬中学校を再活用された、豊実精工（株）様も入会いただきました。

これから事業発展がとても楽しみです。

さて、平成16年下呂市誕生から、18年が経過しました。

馬瀬の人口は、当時の1536人から、1049人（R4.4.1現在）になりました。

31.7%減です。ちょうど萩原町羽根区と同規模の人口です。

市内には、馬瀬の人口を超す自治会が多く存在します。

いざれ振興事務所の再編も議論されることになるかもしれません。（あくまでも私論ですが・・・）

そんな馬瀬地域が、これからも一つの地域として、また市内の1/5の存在感を保っていくならば、今ある各種の団体が、より一層の存在価値を高めることが重要だと考えます。

1つ目に、そのリーダー格として経済団体である馬瀬商工会が、南飛騨馬瀬川観光協会、馬瀬川上流漁業協同組合と共に団結して、頑張らねばと思います。

かつては馬瀬地域に存在した団体が、人口減少等、時代の流れと共に、統合・合理化・集約化・解散した団体も多くあります。

古くは、馬瀬村農協、馬瀬村森林組合。最近では馬瀬中学校、馬瀬保育園、シニア（老人）クラブ、シルバー人材センターなど。

2つ目は、馬瀬独自の団体の存在です。

日本で最も美しい村連合加盟、馬瀬地方自然公園づくり委員会、馬瀬さとやまミュージアム、馬瀬川プロデュースなど。

こういった馬瀬地域特有の団体の存在、持続はとても大切だと思います。

3つ目は、市の傘下組織における団体です。消防団、PTA、子供会、農業委員会、森林造成組合、社会福祉協議会、交通安全協会、民生委員、福祉委員など、5地域枠（旧町村枠）として、市の組織傘下で活動しています。まだ他にもたくさんあるでしょう。

馬瀬地域の人口は減る一方で、地域・自治会・PTA等の様々な役職は、市内1/5として廻ってきます。いわゆる“あて職”もあり、敬遠されがちで、引き受けてくれる方がいない団体もあります。

役職（あて職）が多すぎるのも事実ですが、ここは踏ん張りどころかと・・。

各種団体等の衰退は、合理化・集約化等の波を真正面から受け入れることになってしまふのではないか・・・？

馬瀬商工会としても、事業者の支援をこれからも継続し、地域事業者の発展に貢献していきたいと思います。

それが「持続可能な地域」につながっていくことと確信しています。

令和4年7月吉日

下呂市馬瀬商工会

会長

森本繁司

参考(下呂市ホームページより)

【令和4年4月1日】

【平成16年4月1日(合併時)】

減少率

○人口	下呂市	30,381人	39,882人	23.8%
下呂地域	11,224人(36.9%)	14,588人	23.1%	
萩原地域	9,826人(32.3%)	11,849人	17.1%	
金山地域	5,487人(18.1%)	7,793人	29.6%	
小坂地域	2,795人(9.2%)	3,869人	27.8%	
馬瀬地域	1,049人(3.5%)	1,536人	31.7%	

○面積 下呂市 851.2km²

下呂地域	194km ² (22.8%)
萩原地域	143km ² (16.8%)
金山地域	167km ² (19.6%)
小坂地域	247km ² (29.0%)
馬瀬地域	98km ² (11.5%)

セミナーのご案内

「事業継続力強化計画策定セミナー」「DX入門セミナー」のご案内を同封しました。

受講ご希望の方は、それぞれの申込期日までにお申し込みください。

尚、DX（デジタルトランスフォーメーション）につきましては、8月29日に下呂市民会館においてもセミナーを予定しています。（講師も内容も異なります、両方の受講も可能です）。詳しくは後日、ご案内させていただきます。

インボイス制度

令和5年10月1日から制度が始まります。

適格請求書（インボイス）制度とは、売上の大小に関わらず、全ての事業所に大きく影響する制度です。「適格請求書（インボイス）」等を交付するためには、令和3年10月から開始されている「適格請求書発行事業者」の登録申請が必要となります。消費税の課税事業者、免税事業者ともに、インボイスに登録するかどうかの選択肢は様々です。

制度をよく理解し、円滑な準備を進めていただくために、今後セミナー等も予定していますので、ぜひご参加ください。

また、個別のご相談も受け付けますので、お早めに商工会へご連絡ください。

すきま時間にお気軽に WEBセミナー

商工会のホームページから視聴できるWEBセミナーのご案内です。

経営に役立つものはもちろん、生活・健康に役立つものまでジャンルは多岐にわたります。

インボイス制度についてのセミナーもあります。

いつでもどこでも、パソコン・携帯等から簡単に視聴できます。

～視聴方法～

- ①下呂市馬瀬商工会のホームページから
「WEBセミナー無料配信中」を選ぶ。



下呂市馬瀬商工会 HP
←こちらから

- ②ログイン画面（岐阜県商工会連合会専用ログインページ）で
ログインID：5851
パスワード：5851 を入力。

- ③600以上あるタイトルの中から、お好きなものを視聴ください。

毎月発行しています商工会だよりには、様々な補助金制度等についてご案内をしていますが、申請する・しないに関わらず、こんなことしてみたい・こんなことが困ってるといった事がありましたら、いつでもご相談ください。